

# インフォメーション

登録衛生検査所 臨床 宮崎  
TEL0985-52-6688 FAX0985-52-8093

## 年末年始業務日程のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のご愛顧を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。  
さて、今年度の年末年始の業務につきまして、下記のとおりとさせていただきますのでご案内申し上げます。  
何卒宜しくご了承賜りますようお願い申し上げます

謹白

### 記

#### ■ 業務日程

年内業務終了日： 平成 28 年 12 月 30 日（金）まで  
年始業務開始日： 平成 29 年 1 月 4 日（水）から

#### ● 年内報告可能日一覧

検査名	年内報告可能最終受託日	年内最終受託日（報告越年）
検便検査	12月20日（火）※1	12月26日（月）
細胞診検査（生検体）	12月19日（月）※1	12月29日（木）
細胞診検査 （標本・シンレイヤ容器）	12月20日（火）※1	12月30日（金）
病理組織検査（生検材料）	12月21日（水）※2	12月30日（金）
病理組織検査（手術材料）	12月24日（土）※2	12月30日（金）
細菌検査（真菌培養・感受性）	12月14日（水）※1	12月30日（金）
細菌検査（一般細培養・感受性）	12月25日（土）※1	
ホルター心電図検査	12月26日（月）	12月30日（月）
血液検査全般	検査項目により異なりますのでご不明な点は弊社までご連絡下さい。また、血液検査に関しまして <b>検体の保存上、越年不可能な項目がございますので裏面をご参照</b> 下さい。	

※1 結果値が陽性・(+) の場合には、結果報告が越年する場合もございますので予めご了承下さい。

※2 免疫抗体法等、特殊染色追加の場合は、結果報告が越年致します。

## ● 越年不可能項目一覧

下記検査項目は検体の保存上、越年不可能な項目の最終受付日の一覧となります。

年内の検体お預かりは最終受付日当日18時、弊社搬入分までとさせていただきます。

尚、受託再開は平成29年1月4日（水）からとなります。

年内最終 受付日	項目名
12/22（木）	染色体・先天性疾患（G分染法・Q分染法・R分染法・C分染法・高精度分染色法）
12/26（月）	薬剤リンパ球刺激試験（DLST） 染色体・血液疾患（G分染法・Q分染法） 血小板表面IgG（PA-IgG）（血小板関連IgG）
12/28（水）	H L A-A・B（血清対応型タイピング） H L A-DR（血清対応型タイピング） 間接クームス 不規則性抗体同定/A B O式血液型亜型検査 NK活性 B C R/A B L変異解析（V e r 1、V e r 2） C D 4 5 BlastGating 法による急性白血病解析セット 感染症遺伝子定量検査-g e n i Q（L Q、S L、W I） （C M V・E B V・H S V・V Z V・カンジダ・アスペルギルスニューモシスチス・ イロペチ（P.カリニ）） 7 A D Dを用いたリンパ腫生細胞解析セット（リンパ腫解析セット） B細胞表面免疫グロブリン（S m-I g） T細胞・B細胞百分率 Single-color 解析による細胞表面マーカー検査 抗T細胞表面マーカー（C D 1 a/C D 2/C D 3/C D 4/C D 5/C D 7/C D 8/C D 4・C D 8 比） 抗B細胞表面マーカー（C D 1 9/C D 2 0/C D 2 1/C D 2 4） 抗NK細胞系マーカー（C D 1 6/C D 5 6/C D 5 7） 抗血小板系マーカー（C D 4 1 a/C D 4 2 a） 抗骨髄球系マーカー（C D 3 3） その他の表面マーカー（C D 1 0/C D 2 5） Two-color 解析による細胞表面マーカー検査 （1→3）-β-Dグルカン サイトメガロウイルス抗原 p p 6 5 抗原 （サイトメガロウイルス抗原 C 7-H R P/C 1 0、C 1 1） Q F Tゴールド T-S P O T. T B H R T（アレルゲン刺激性遊離ヒスタミン） A I C S（アミノインデックス） U G T 1 A 1*28、*6 遺伝子多型解析 F I P 1 L 1-P D G F R α del(4)長腕欠失(4q12欠失) N S E（神経特異エノラーゼ） R L Pコレステロール（レムナント様リポ蛋白コレステロール） 抗カルジオリピン抗体 葉酸 酸化L D L（M D A-L D L） L Dアイソザイム
12/29（木）	寒冷凝集反応 細胞診・その他材料（生検体）
12/30（金）	クラミジア・淋菌核酸同定（S D A法） 結核菌核酸同定（L A M P法） マイコプラズマ核酸同定（L A M P法） レジオネラ核酸同定（L A M P法）

※ その他、原則として、全血材料検体が対象となります。